

バイオマス取組事例概要

《農林水産省農村振興局長賞》

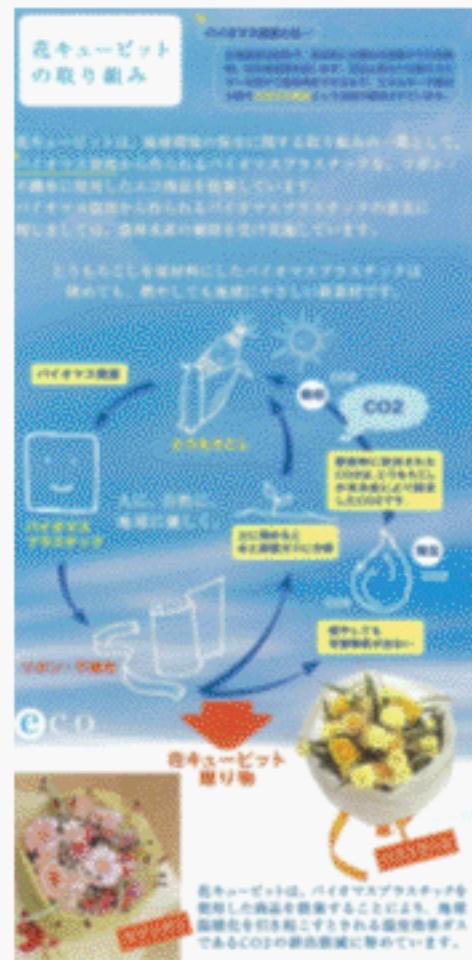
- 実施主体 花キューピット協同組合
- 都道府県・市町村
- 分野 バイオマスプラスチック

取組概要

ギフト用花束のラッピング素材にバイオマスプラスチックを使用。

花キューピット協同組合では「地球温暖化」「ごみ問題」等の環境問題に考慮した商品開発に努め、花束の資材にバイオマスプラスチックのリボンとラッピングペーパーを導入している。

年間で花束ギフトの需要が特に多い母の日(約38万件)、敬老の日に合わせ、全国の約5,200の組合店舗で全国統一企画資材としてリボン2種類(赤・オレンジ)、不織布2種類(アイボリー・緑)を活用したエコ商品を販売し、環境問題に関する高まっている消費者ニーズに応えている。



バイオマスプラスチックの啓蒙普及活動も同時に実施しており、商品ラインナップの紹介カタログ、店頭チラシ、告知用POP、全国版の新聞広告等において、その特性を紹介し、一般消費者への認知度向上に寄与するとともに、環境問題に積極的に取り組む姿勢を打ち出して、消費者に理解と協力を得ていくことで、今後、生花の生産地である北海道の花の使用を増やし、その消費・流通の拡大を目指している。

